

## 第23期第2・3回 地域農林経済学会 常任理事会

日時：2021年4月18日（日）15:15～17:30

場所：オンライン（zoom）

議長：足立芳宏

記録：高田晋史

出席者：秋津元輝、浅見淳之、足立芳宏、鬼頭弥生、草刈基、ケジャブ・マハラジャン、清原明子、関根佳恵、高田晋史、辻村英之、中塚雅也、南石晃明、西村武司、野中章久、松下秀介、堀田学、増田忠義、矢倉研二郎、山口道利、山下良平、（以上20名、五十音順）

### 1 浅見会長より開会の挨拶があった

#### 議題および報告

#### 1) 企画委員の委嘱について（会長・企画）

浅見会長より、オンライン大会企画運営委員として、間々田会員、木原会員、渡部会員の3名のメンバーに委嘱することが説明され承認された。

#### 2) 2020年度決算などについて（会計）

山口会計担当理事より2020年度地域農林経済学会会計決算報告（案）について説明がなされ、586,185円の黒字決算となったことが報告された。その主要な理由として大会および会議がオンラインになったことで、予算額との差異が大きくなったことが挙げられ、具体的には、収入が予算額より507,353円減であるのに対し、支出が1,306,708円減となり、その結果、黒字決算となったとの説明があった。これらについて審議を行った結果、承認され、監事による会計監査を実施することとなった。

この黒字を会員にどう還元していくかについて、まず、国際ジャーナルおよび農林業問題投稿への英文校閲については、国際化担当理事の中で検討し、次回、再度検討することになった。次に、学生会員に対しては、個別報告論文における学生会員の掲載料を時限措置として免除することになった。この際、時限措置なので、投稿要領は変更しないということになった。

#### 3) 学会賞の選考について（学会賞副会長）

南石副会長より学会賞の選考スケジュールについて説明がなされた。

#### 4) 会員の異動などについて（組織）

まず、堀田組織担当理事より学会の入退会者について説明がなされた。まず、退会者12名は会費滞納

により退会となっており、全て学生会員であることから滞納金支払いの積極的な働きかけの必要性が指摘された。

次に、辻村組織担当理事から学会ホームページとメールニュースでの情報発信の今後の方向について、提案があった。具体的には、ホームページの移転について、情報量が多く移転が難しいこと、かつ値段も手頃なので、現在のホームページを使用し続けても良いのではないかとの提案があった。これについて議論した結果、現在のホームページは古くセキュリティ的にリスクがあり、対応すべきであるということになり、早急ではないがホームページのリニューアルを検討していくこととなった。

#### 5) 学会誌編集状況について (編集)

矢倉編集担当理事から、第23期編集委員、学会誌の編集・発行状況、論文の投稿・審査状況についての報告がなされ、質疑応答を行った。

#### 6) 国際ワークショップについて (国際化)

マハラジャン国際化担当理事から、国際ワークショップの概要について説明があり、質疑応答を行った。

#### 7) 学会会員名簿の作成について (庶務)

高田庶務担当理事から、学会会員名簿の作成スケジュールについて説明があり、承認された。

#### 8) 名誉会員の候補者について (庶務)

鬼頭庶務担当理事から、名誉会員の推薦候補者について説明があり、常任理事会としては高田理会員を推薦することが決定された。

#### 9) 2022年度学会大会の開催地について (会長)

浅見会長からコロナの状況を見ながら検討していく方針が示された

#### 10) その他

次回の常任理事会は9月25日に開催することとなった。

最後に南石副会長より挨拶があり、閉会した。